

# 胃腫瘍の臨床病理学的な特性と治療の効果・安全性に関する研究

2021年4月13日 第1.2版

## 1. 研究の対象

2000年以降に国立がん研究センター中央病院胃外科において、胃腫瘍の診断、手術、化学療法、放射線療法、緩和ケアなどを実施された方

## 2. 研究目的・方法

胃腫瘍患者を対象として、その臨床病理学的な特性と、治療の効果・安全性に関して検討する

研究実施期間：2027年12月31日まで

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、検査データ、手術記録、合併症の発生状況、治療歴、等

## 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究事務局：

山形 幸徳

国立がん研究センター中央病院胃外科

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

TEL：03-3542-2511（内線 7098）

FAX：03-3542-3815

E-mail：yuyamaga@ncc.go.jp

研究責任者：

吉川 貴己

国立がん研究センター中央病院胃外科 科長